

2014年3月19日

**「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー 2013」
3ブランドで『優秀賞』を受賞！
アイフルホームとフィアスホームは4年連続受賞！
～優れた省エネ性能と、省エネ住宅の普及活動に高い評価～**

株式会社LIXIL住宅研究所(住所:東京都江東区亀戸 1-5-7/代表取締役社長:今 城幸)では、このたび、一般財団法人日本地域開発センター(主務官庁:国土交通省)が主催する、省エネルギー住宅のトップランナーを選定する表彰制度「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2013」において、アイフルホームの『セシポ』、フィアスホームの『アリエッタ』、GLホームの『ウッズヒル』の3ブランドで優秀賞を受賞しました。さらに、アイフルホーム、フィアスホームについては3回以上の受賞となるため「優秀企業賞」も同時に受賞しました。

「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2013」とは、一般財団法人日本地域開発センターが主催する住宅の省エネルギー性と普及性に優れた住宅を表彰する制度です。建物外皮とエネルギー設備機器を一体として捉えて省エネルギー性の評価及び販売実績、

設計・施工における標準化及びコスト対策といった普及に関する面について評価を行い、優れた住宅を表彰することで、省エネルギーやCO₂削減などへ貢献する住宅の普及と質的向上を促進することを目指すものです。



アイフルホームの『セシポ』は、「こどもにやさしい は みんなにやさしい」をコーポレートスローガンに掲げ、「キッズデザイン」の考えを取り入れた住宅を提案しています。通風・創風の工夫、節湯・節水機器、LED 照明などの省エネ設備の利用、さらには屋根・壁への遮熱対策の実施により、一次エネルギーの使用を抑えた取り組みが高く評価されました。

フィアスホームの『アリエッタ』は、フィアスホームがこれまでに構築した「高気密・高断熱技術」をベースに、風や光などの自然エネルギーを活用した少ないエネルギーで暮らすことができるエコデザインの住まいとして提案しています。また、省エネ性能を「eレポート」、「性能報告書」で見える化し、ユーザーに分かりやすく提案する取り組みが高く評価されました。

GLホームの『ウッズヒル』は、ツーバイフォー工法を採用。断熱性・気密性に優れており、基本仕様として冷暖房効率が良い建築物であり、さらに通風・創風の工夫、調湿機能がある内壁材の採用など、電気の使用を抑えると共に、快適性が得られる工夫などの取り組みが高く評価されました。

◆受賞内容◆

カンパニー名	アイフルホーム	フィアスホーム	GLホーム
受賞名	優秀賞「セシポ」	優秀賞「Arietta(アリエッタ)」	優秀賞「ウッズヒル」
商品名	<受賞対象地域>6地域※	<受賞対象地域>5地域※	<受賞対象地域>5地域※
特別表彰	優秀企業賞	優秀企業賞	—

※省エネルギー基準値による地域区分

【報道関係者のお問合せ先】

(株)LIXIL住宅研究所 広報・宣伝部 担当:千明(チギラ)
電話:03-5626-8251 メール:mailto:chigirak3@lixil-jk.co.jp
LIXIL住宅研究所ホームページ/TOP URL:<http://www.lixil-jk.co.jp/>

本ニュースリリースは、本日、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会にて、広報発表しています。

【参考】

優秀賞 アイフルホーム「セシボ」(6 地域)

『セシボ』は、「子どもにやさしい は みんなにやさしい」をコンセプトにキッズデザインの考え方を取り入れ、「全ての世代にやさしい家づくり」を考えて開発した商品です。環境問題、安全性、快適な室内環境、住宅保証、経済性、そして家族の絆と夢など、住宅が解決しなければならない問題を見つめ「家そのもので出来ること」の可能性を“もっと ずっと”追求した住まいが「セシボ」です。特に環境問題に対しては低炭素社会の実現に向け「省エネルギーから“少”エネルギーへ」に向けた提案を行っています。

●開ける技術 ～通風・空調負荷低減～

夏の夜の風を室内に効率良く取り込み、温度差換気により高窓から排熱。

また、断熱玄関ドア(採風タイプ)やタテスベリ窓を多用し、屋内に風を取り込みやすくします。間取りの開放性、吹き抜けの採用。通風室内建具など自然の力を生かした通風などにより、できるだけ電力を使わない配慮を施しています。

●閉じる技術 ～高断熱・日射遮熱～

次世代省エネ基準に対応した躯体。すべての窓に断熱サッシ、遮熱 Low-E ガラスを採用。さらに屋根には遮熱屋根材、壁には遮熱シートを採用し、外気による影響を抑えて冷暖房効率を高めることで快適性と ECO 生活を両立します。

●省エネ技術 ～節湯・節水、省エネ機器の採用～

キッチン、洗面でのエコハンドル水栓、保温浴槽、節水型便器の採用や LED 照明の採用により省エネルギーに配慮しています。

※現在販売している商品とは一部仕様が異なるものがあります。



＜アイフルホーム「セシボ」外観イメージ



オーソドックススタイル(左) シンプルモダンスタイル(右)＞



＜通風・創風イメージ＞



＜通風室内建具(右オープン・左クローズ)＞

【参考】

優秀賞 フィアスホーム『アリエッタ』(5 地域)

『アリエッタ』は、「省エネから“少”エネ・創エネへ」をコンセプトに開発した商品です。長期にわたって“少”エネを実現するために、4つの段階(仕様決定⇒設計⇒施工⇒居住)に分け、全ての段階で品質を確保する工夫を施しています。優れた“少”エネのベースとなるのは、オリジナル高性能断熱材一体型パネル「eパネル」による“高気密・高断熱技術”と風・光などの自然エネルギーを活用する“風と光のデザイン”です。気密測定はお引渡し物件を全棟で実施しており、実物件でのC値測定の実績平均は $0.6\text{cm}^2/\text{m}^2$ となっています。これに、太陽光発電システムや電気自動車、地中熱利用システム、通風・創風シミュレーションなどを組み合わせることでECO生活を実現する概念として、『エネルギー循環型システム』を目指しています。

●開ける技術 ～風と光のデザイン～

春や秋には、自然の力を活かし、サッシ・建具・吹き抜けの工夫による自然換気や温度差換気を利用。より大きな通風効果を得られる窓「フル3D ウィンドウ」を採用することにより、ECO 生活への配慮を施しています。さらに、涼風を取込み、夏季の空調負荷を軽減し少エネに貢献する『パッシブ設計』なども取り入れています。

●閉じる技術 ～高気密・高断熱・日射遮蔽～

フィアスホームオリジナルの高性能断熱材一体型パネル「eパネル」を採用し、高気密・高断熱の躯体を実現。軒の出を深くすることで、冬季は日差しをたくさん取り込み、夏季には日差しや熱気の進入を抑えるとともに、涼風を室内に上手に取り込むための工夫をしています。

●性能の見える化

省エネ効果について、設計段階での省エネ効果を年間電気料金・CO₂ 削減量・一次エネルギー削減量に置き換えて提案する「eレポート」、建物の気密・断熱・遮熱性能を邸別で明記した「性能報告書」により性能の見える化してお客様にご提案しています。また、「通風・創風シミュレーション」で建築地の通風等の状況を考慮した平面・立面計画のアドバイスを邸別で実施しています。



<フィアスホーム「アリエッタ」外観写真>



<フル 3D ウィンドウ>



<「eレポート」と「性能報告書」>



<パッシブ設計>

【参考】

優秀賞 GLホーム『ウッズヒル』(5 地域)

『ウッズヒル』は、「美しく住まい、美しく暮らす家」をコンセプトに開発した商品です。生来、高いデザイン性、強さや耐久性、品質の安定性などを備え、木造建築の世界基準であるツーバイフォー工法の資質を、日本の風土に合わせて独自に進化させてきたGLホームだからこそ実現できる確かな品質をもつ住宅です。

特長は、壁・床・天井が一体となったモノコック構造による高い耐震性、さらに繰り返しの地震にも強い制震システム、ツーバイフォー工法ならではの高气密・高断熱技術、さらには、季節によって湿度変化の激しい日本では、住まいの湿度コントロールが重要と考え、室内の石膏ボードに調湿機能がある「スーパーモイスターAir(エア)パネル」を採用。壁自体が湿気を調整するので、機械を使わずに調湿ができ、電気の使用を抑えると共に、快適性が得られます。また、風・光等の自然エネルギーを活用するパッシブエコデザインの採用などGLホームは自然にも家計にもやさしい家を目指しています。

●開ける技術 ～パッシブエコデザイン～

春や秋の季節の良い時期には自然の力を活かし、断熱玄関ドア(採風タイプ)、地窓・高窓、建具、吹き抜けなどの工夫による自然換気や温度差換気を利用。より大きな通風効果を得られる窓「ウィンドキャッチャー」を採用することにより、ECO 生活への配慮を施しています。

●閉じる技術 ～高气密・高断熱～

ツーバイフォー工法の特長である高气密・高断熱を基本に、優れた性能をもつ断熱サッシ「サーモスⅡH」を採用。さらに軒の出や庇の工夫により、冬季は日差しをたくさん取り込み、夏季には日差しや熱気の進入を抑えるとともに、涼風を室内に上手に取り込むための工夫をしています。

●スマートテクノロジー

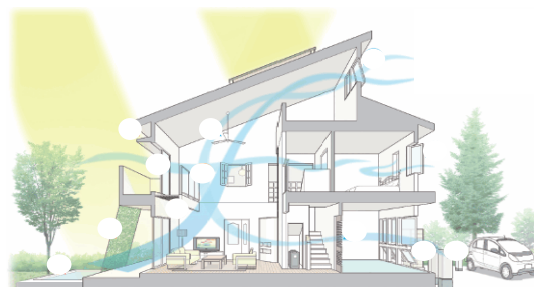
太陽光発電システム、家庭用エネルギーマネジメントシステム(HEMS)など最新のテクノロジーで無駄をなくした家計にやさしいエコな暮らしを提案しています。



<GLホーム「ウッズヒル」外観イメージ>



<スーパーモイスターAirパネルの吸放湿性能>



<パッシブエコデザイン>



<安定供給可能で適切な森林資源管理を実施している“北米産”のツーバイフォー材を採用>